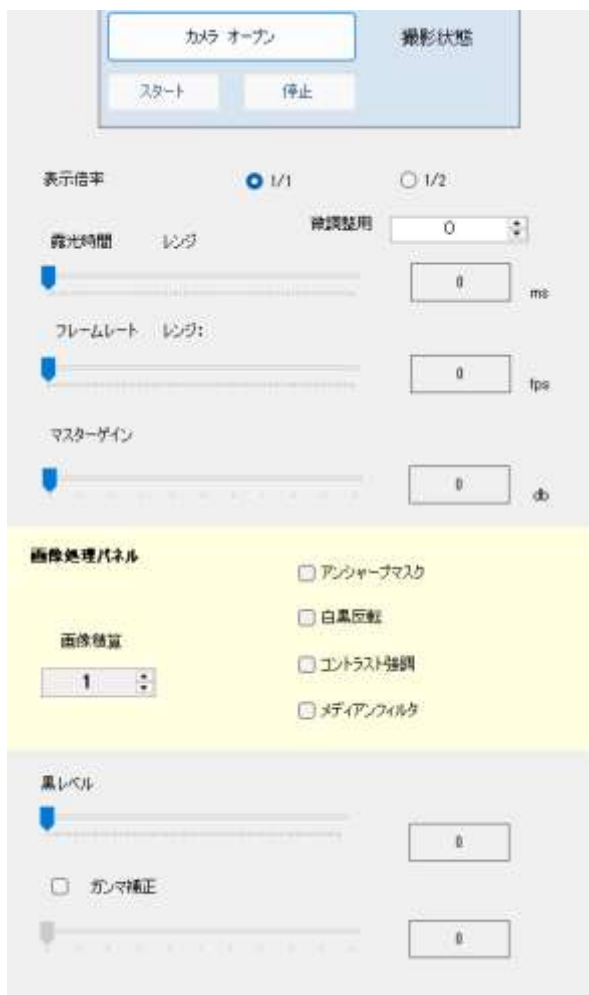


## 二つのビューアソフト XView と XPoint Power Action

当社では X 線 CMOS カメラ X-Point Super Zero のベースに産業用カメラのメーカーである IDS Imaging Development Systems GmbH (ドイツ) の CMOS カメラを使用しています。(以降は IDS と表記) カメラと一緒に提供しているビューアソフト XView (エックス・ビュー)も IDS から提供される SDK である IDS Software Suite を使用して開発しています。

しかし GigE Vision,USB Vision といった産業用デジタルカメラの世界的な標準化が進んでおり、その流れの中でソフトウェアの刷新を含めた新しいモデルが IDS から既に発売されています。SDK も IDS Ueye Cockpit から GenICam に準拠した IDS peak Cockpit に移行しており、既に IDS peak Cockpit がメーカー推奨の SDK になっています。今回、イマジスタではこの環境変化に合わせて IDS peak Cockpit を SDK としてビューアソフト XPoint PowerAction をリリース致しました。

### コントロールパネル



← カメラのスタート、ストップ、撮影状態の確認

← 1920 (H)×1200 (V)の解像度は Windows に

収まらないので倍率を切り替えます。

← エックス線撮影において感度の調整は必須事項

ゲインと露光時間を調整します。

← エックス線画像改善に関連した画像処理を

集めてパネルに置いてあります。

← 必須ではないが細かい調整ができます。